

Internal Use Only (非公開)

TR-SLT-0048

中国語の重文と複文の構文標識に関する分析
**An Analysis on Syntactic Marker of
Chinese Complex Sentence and Compound Sentence**

卜 朝暉
Zhaohui Bu

坂本 仁
Masashi Sakamoto

2003年9月10日

概要

本研究は機械翻訳で中国語複文の長文の解析を目的として、中国語文における各種類の複文と重文の構文標識をまとめ、ATRの旅行会話のコーパスに即してその標識としての有効性について検討を行った。

まず中国語の複文を分類し、112個の構文標識をまとめた。そしてATRで現在利用可能な中国語旅行会話コーパスに対して、それらの構文標識を文字列として含む例文を検索し、検索結果の内56種類の構文標識を手で評価することにより、構文標識としての有効性を検証した。また標識にならない用例に関しても分析を行った。

(株) 国際電気通信基礎技術研究所
音声言語コミュニケーション研究所

〒619-0288 「けいはんな学研都市」 光台二丁目2番地2 TEL: 0774-95-1301

Advanced Telecommunication Research Institute International
Spoken Language Translation Research Laboratories
2-2-2 Hikaridai "Keihanna Science City" 619-0288, Japan
Telephone: +81-774-95-1301
Fax : +81-774-95-1308

©2003 (株) 国際電気通信基礎技術研究所
©2003 Advanced Telecommunication Research Institute International

目次

1 はじめに

2 用語解説

2.1 複文の構文標識と構文標識

2.2 検索用のコーパス

3 中国語の複文の分類とその構文標識に関する説明

3.1 重文(compound sentence)(联合复句)

3.2 連用節複文(complex sentence)=偏正複文(偏正复句)

3.3 名詞節複文(主語或者賓語包含有動詞詞組的句子)

3.4 連体詞節複文(定語包含動詞詞組的句子)

4 構文標識

5 構文標識の検索と結果

5.1 検索の仕方

5.1 検索結果の概観

6 検索結果に対する分析

6.1 全体の検索結果に対する分析

6.2 各構文標識の検索結果とその分析

6.3 構文標識にならない数が多い標識に対する分析

7 まとめ

7.1 まとめ

7.2 課題

参考文献

はじめに

本研究は日中間の機械翻訳において、中国語の長文の解析に寄与することを目的として、中国語における各種の複文と重文の構文標識をまとめ、その標識としての有効性を検証し、分析を加えるものである。

2 用語解説

2.1 構文標識

複文構文標識——この研究では、複文を構成する各分句(節)を結びつける連詞や、関連作用をもつ一部の副詞のこと指す。中国語では「关联词」と呼ぶ。単用のもの(一つの節のみに使われるもの)もあるし、連用のもの(ペアでそれぞれの節に用いられる)もある。関連連詞は前にある分句の主語の後に置かれることが多いが主語の前に置かれるものもある。関連副詞は後の分句にある主語の後に置かれる。例 c のような標識を使わない複文もある。

a 我因为生病了，所以昨天没来学校。(連用の構文標識)

→ 私は病気になったので、昨日は学校に来なかった。

b 外面很吵闹，屋里却很安静。(単用の構文標識)

→ 外はうるさいが部屋の中は静かである。

c 我提出再见妈妈一面，他们不让。(関連語なしの転折複文)

→ もう一度お母さんに会いたいと要求したが許されなかった。

中国語複文の構文標識として、一つの塊の文字列として一箇所に現れるものもあるし、二つの文字列の塊としてそれぞれの節に現れるものもある。実際に検索に使用した条件は構文標識と同じ表現を持つ文字列のみである(連体詞節の二回目の検索では、形態素解析されたコーパスで品詞の条件も使用して検索した)。従って、構文標識に関する統計と考察も構文標識と同じ表現の文字列のみに対して論じているのである。

2.2 検索用のコーパス

検索用のコーパスは SLI 研究所の旅行会話の例文集で、「/home/msakamo/CTEXT/*/*.gb」にあるものである。量的には、256109 行である。重複する文や、文の群れを一つの文として出力されているものもあるが、すべてはそのままの形で利用した。ただし、統計する際に、該当の文字列を含んでいないのに検索された文は除外した。

連体詞複文の二回目の検索で使用したコーパスは/home/pxs124/kohtake/Corpus
/Chinese/CTEXT_msakamo/AllofAll.uq.clean.txt

にあるものである。重複する文や、文番号ならびに"通訳者："などの発話内容ではないもの、さらに一部の不正確な発話などを削除し、Sinica コーパスで学習した形態素解析器を用いて解析し、形態素 1/品詞 1 形態素 2/品詞 2...の形式に整形したものである。

3 中国語の複文とその構文標識について

中国語の重文と複文の分類と説明

複文の節(分句)と節の関係及び日本語との関連から、中国語の複文をⅠ重文(聯合復句)、Ⅱ連用節複文(偏正復句)、Ⅲ連体節複文(定语包含动词词组的句子)及び、Ⅳ名詞節複文(主語或者宾语包含有动词词组的句子)。普通中国語の文法では、Ⅲ連体節とⅣ名詞節を含む文は複文とは考えない。連体節を動詞フレーズからなる連体修飾語と、名詞節を動詞動詞フレーズからなる主語か目的語と認め、いずれも文成分のレベルのものとして考えているのである。ここで日本語との対応もつけも考慮してこの四種類に分類する。次からはその種類毎に説明し、その構文標識をまとめる。黒字の斜体字で示しているものは構文標識になる接続詞であり、例文の中では罫線一で表示する。

3.1 重文(compound sentence)(聯合復句)主語、述語の関係が成り立つ部分が、対等の資格で結ばれている文。→ 花は咲き、鳥は歌う。(並列節とも呼ばれる)

中国語では、重文という独立する概念がないため、複文の一種類と考えるのが普通である。節(分句 *fenju*)と節(分句 *fenju*)の間関係に基づき、複文を連合複文(聯合復句 *lianhefujū*)と編正複文(偏正復句 *pianzhengfujū*)という二種類に分けられる。日本語の重文は大抵中国語の連合複文(聯合復句)に相当すると考えられる。中国語では、「複文中にあるそれぞれの分句の間が文法上平等で、互いに修飾したり説明したりしないものを連合複文(聯合復句 *lianhefujū*)と呼ぶ。以下からは中国語の概念に従い分類し、構文標識を整理する。連合複文と編正複文はまたその意味上の関連により更に次のように細分類する。

3.1.1 並列複文(并列復句 *bingleifujū*)—各分句の意味関係は複雑多様で、以下のいくつかの種類に分けられる。二つの分句の間に修飾と被修飾の関係がない。それをまた構文標識(关联詞)を用いるものと用いないものに分けられる。二つの分句は同一の主語でも、異なる主語でもよい。

3.1.1.1 並列関係：各分句がそれぞれ別々にいくつかの事柄、いくつかの状況、或いは同一物事のいくつかの側面を叙述または描写する。

A 構文標識がないもの (日本語では、動詞の連用形或いは「て」形で表すが多い)

- (1) 他每天上学, 听课。
→ 彼は毎日学校へ行き、授業を受ける。
- (2) 男子は歌を歌い、女子は踊りを踊っている。
→ 男子在唱歌, 女子在跳舞。

B 構文標識があるもの

[「也=も」, 「又=も、また」, 「同时=同時に」, 「又(既)……又……=も…も…」, 「一面……一面…
…=しながら…する(したり…したりする)」, 「一边……, 一边……しながら…する(したり…したりする)」]

(3) 小李既(又)会日语又会英语。

→ 李さんは日本語もできるし英語もできる。

(4) 我一边看电视一边吃饭。

→ 私はテレビを見ながらご飯を食べている。

(5) 这是我的书那也是我的书。

→ これは私の本で、それも私の本だ。

3.1.1.2 対比関係：通常二つの分句からなり、意味上にお互いに対比し合う。

A 構文標識がないもの（日本語では「Aは……Bは……」の形をとるのが一般的である）

(6) 他教语文，我教数学。

→ 彼は国語を教え、私は数学を教える。

B 構文標識があるもの

【而】

(7) 这时候，他担心的不是自己的安全，而是村民的安全。

→ この際、彼が心配しているのは自分安全ではなく、村民の安全である。

3.1.2 継起複文(承接復句 chengjiefuju)

各分句が、連続して起こる幾つかの動作、幾つかの事柄を順番に叙述し、各分句の順序を変えることができない。

A 構文標識がないもの(日本語では「……と(たら)……」という形になることが多い)

(8) 他看了会场一眼，大家都安静了下来。

→ 彼は会場を見ると、みんな静かになった。

B 構文標識があるもの

【(首先)……，然后……=まず…そして… 先……，随后……=まず…そして…。】の構文標識を使い、
或いは後ろの分句に「便」、「就」、「又」、「也」のみ使う。

(9) 首相首先讲了话，然后外交部长也讲了话。

→ 総理大臣がまずスピーチし、次に外相もスピーチした。

(10) 花子听了那话，转身就出了门。

→ 花子はその話を聞いて、何も言わずにきびすを返して外へ出てしまった。

3.1.3 累加複文(递进复句 dijinfulu)

はじめの分句で述べていることより「更に一步進める」という意味を表す。大多数は構文標識がある。

【「不但(不仅)……，而且(并且，也，还，更，甚至)……=…ではなく、そのうえに…」の関連語で表す。

或いは後の分句だけに「而且(并且，也，还，更，甚至=さらに)」などの構文標識を用いてもよい。】

(11) 他不但会说日文，而且说得很流利。

→ 彼は英語が話せるだけでなく、その上べらべらだ。

文によっては二重の累加を含むこともできる。その場合、[「不但(不仅)……，而且……，甚至……=…ではなく、そのうえに…、さらに…。」の構文標識を用いる。]

(12) 他不但会说英语，而且会说法语，甚至还会说日语。

→ 彼は英語が話せるだけでなく、その上フランス語も話せ、さらには日本語も話せる。

また、否定の場合は[「不但(没有)……，反而(倒) ……=…ないだけではなく、かえって…」で表す。]

(13) 太郎不但反省自己错误，反而责怪他人。

太郎は自分の犯した間違いを反省しないだけでなく、かえって他人のせいにする。

3.1.4 選択複文

二つまたは二つ以上の分句が、いくつかの事柄を別々に言い、その中から一つを選択する。次の二週類に分けられる。

3.1.4.1 二項または数項の中から任意に一項を選ぶことを表す。平叙文では[「或者(或是，或) ……，或者(或是，或) ……，「要么……，要么……=…か…」の関連詞で表し、疑問文では[「(是)，……，还是……=…か…それとも…か」]で表す。

(14) 要么吃日本餐，要么吃中餐，由你决定。

→ 日本料理か中華料理を食べます。あなたが決めればいいです。

(15) 明天(是)坐公共汽车去还是骑自行车去?

→ 明日バスで行きますか、それとも自転車で行きますか。

3.1.4.2 二項の中から一項だけを選択できる、或いは選択しなければならないものを表す。

構文標識として、[「不是……，就是(便是)……=これではなければあれ」]がよく用いられる。

(15) 我的钱包找不着。不是忘在家里了，就是丢在路上了。

→ 私の財布は見つからない。家に忘れたか、そうでなければ途中でなくしたのである。

3.2 連用節複文(complex sentence)=偏正複文(偏正复句)

一つの複文中に二つの分句があり、そのうちの一分句が他方の分句を修飾、限定する。修飾、限定される分句は「正句(zhengju)、即ち主節であり、もう一方の分句は偏句(pianju)、即ち従属節である。このような主節と従属節を含むものを偏正複文(偏正复句)と呼ぶ。即ち、従属節は述語や主節全体を修飾するタイプのものである。従属節と主節の関係に基づき、偏正複文は次のように分類することができる。

3.2.1 因果複文(因果复句)

従属節が原因、主節が結果を表す複文。また次の二種類に細分化する。

3.2.1.1 説明因果複文

説明因果複文の主節が述べているのはすでに実現した事実である。

構文標識として、[「因为……，所以……」，「由于」，「因此」，「因而」，「以致」=「ので(から)」などが上げられる。

「因为……，所以……」は二つの分句にそれぞれ用いる。「由于」は原因節に現れ、「因此」，「以致」は主節の結果節に用いる。関連句を用いないものもある。

(16) 因为生病，所以我没去学校。

→ 病気にかかったので、学校に行っていなかった。

(17) 他平时学习不努力以致考试不及格。

→ 彼は普段真面目に勉強していないので、試験で不合格になった。

(18) 道路被洪水冲坏，车通不了了。(標識なし)(日本語では、用言の連用形か「ので」などの接続詞で表すのは普通である)

→ 道路は洪水で破壊され、車は付通行することができない。

3.2.1.2 推断因果複文

従属節が原因、理由を表し、主節はそれに基づく推断を表す。推断因果複文の主節が述べているのはまだ実現していないか、また実現したかどうかははっきりしない事実である。常用の構文標識は [「既然……，就……」=「なら，たら」]である。

(19) 既然你不喜欢美国，我们就去欧洲吧。

→ アメリカがすきではなかったら、ヨーロッパへ行きましょう。

3.2.2 転折複文(zhuanzhefuju)

従属節はある事実を叙述し、主節では反対の事実または部分的に反対の事実を述べる。

構文標識として、[「虽然……，但是(可是)……」，あるいは「否则」，「不然」，「但(是)」，「可是」，「然而」，「不过」，「却」=「しかし、でも、が、けれども」などの副詞がある。

(20) 虽然她不漂亮，但是很有吸引力。

→ 彼女はきれいではないがとても魅力的である。

(21) 她在说中文，可是我听不懂。

→ 彼女は中国語を話している、しかし私は聞き取れない。

3.2.3 条件複文(条件复句)

主節は結果を表し、従属節は条件を表す。次の二種類に分けられる。

3.2.3.1 特定条件複文

主節が結果を表し、従属節がその結果を実現させるのに必要な条件を提出する。構文標識として、[「只要……，就……=さえすれば」 「除非……，才……=…でないかぎり、…ないはずだ」，「只有……，才…

…=こそ]などがある。主節が二重否定であれば、「除非……，就……=…でないぎり、も…ない」という関連句を用いる場合もある。

(22) 只要我遇见她，就告诉她。

→ 彼女に会いさえすれば、必ず彼女に伝える。

(23) 只有尊敬别人，才会受到别人尊敬。

→ 人を尊敬してこそ、人に尊敬される。

3.2.3.2 無条件複文

どのような条件のもとでも、主節が述べる結果が生み出されることを表す。常用の構文標識として、「[「**不管(不论,无论)……，都(也,总,还)……=ても**」]」などが上げられる。

(24) 不管谁去我都没意见。

→ 誰が行っても私は意見がない。

3.2.4 假定複文

従属節がある假定を述べ、主節がそのような状況のもとで出現する可能性のある結果を説明する。假定複文が叙述している内容は、すでに事実となった状況と未だ事実になっていない状況と両方もある。

構文標識として、口語では、「[「**要是……，就(也)……**」]」、「[「**如果……，就……=すれば、なら、たら**」]」などがあり、書面語では、「[「**假如(倘若，如，倘使，)……，就(便，那么)……**」]」などが多く用いられる。

(24) 你要是早点来，我就不会这么痛苦了。

→ 早く来てくれれば私はそんなにつらなかつたのですが。

従属節には、関連語を用いない場合もある。「[「……，就(也)……」]」の形になっている。

(25) 你不来，我就去你那儿。

→ あなたはこなかったら私はそちらへ行きます。

関連語をまったく使わない場合もある。標識なし。(日本語では「用言假定形+ば」の構造をとる)

(27) 有什么不明白的，请告诉我们。

→ なにか分からないことがあればいってください。

3.2.5 讓歩複文(让歩复句 rangbu fuju)

従属節である事実を認めて讓歩し、主節では反対の角度から逆の意味を述べる。また次の二種類に分類できる。

3.2.5.1 事実に対する讓歩。従属節で述べている事実はすでに実現をみたことである。常用の構文標識は、

「[「**尽管(固然)……，也(都)……**」]=にもかかわらず]」がある。

(28) 尽管生着病，他也坚持去上班。

→ 病気にかかっているにもかかわらず、彼はやはり出勤している。

従属節では構文標識を用いなくてもよい。主節のみに[……，也(都)……=ても]で表す。

(29) 你不说，我也知道。

→ あなたが言わなくても私は分かっている。

3.2.5.2 仮定に対する譲歩。従属節で提示している事柄は一つの仮定である。常用の構文標識は、[「即使(就是，哪怕)……，也(都)……」=たとえ……でも]がある。

(30) 哪怕只剩下我一个人，也要坚持下去。

→ たとえ私一人だけになっても、がんばり続ける。

3.2.6 取捨て複文(取舍复句 qushe fuju)

二つの分句が異なる事柄を表し、話し手はその一方を取り、他方を捨てることを表明するものである。構文標識として、[「与其……，不如……」=…よりは…ほうがよい，「宁可……，也不……」=たとえ……でも、決して…しない]が挙げられる。前者は後の方と取り、後者は前の方をとることになる。

(31) 与其在这儿等，不如去找找看。

→ ここで待つよりは探しにいったほうがいい。

[「宁可……，也……」]を用いる時、両方ともとることを表す。

(31) 我宁可瘦十斤，也要取得学位。

→ 私は十キロを痩せても学位を取らなければならない。

3.2.7 目的複文(目的复句)

従属節が目的を表す、主節がその目的を達するためにとる行動を表す。構文標識として、従属節に[「为」，「为了」=ために、ように]などを用いる。

(32) 为了不辜负父母亲的期待，小李拼命学习。

→ 親の期待に背かないように李さんは一生懸命勉強している。

後における従属節に、[「免得」，「以免」，「以便」=ないように]などの関連語を用いる場合もある。

(32) 她从后门出去，免得被小孩看见。

→ 子供に見つからないように彼女は裏門から出た。

3.2.8 時間複文(时间复句 shijianfuju)

従属節は時間を表し、主節はその時間内に発生した事柄を表す。特別な構文標識がないものもあるが、主節に[「就」=たら、，还=まだ，才=ばかり，以后=以後，之前=以前，的时候=…の際]などの副詞を用いてもよい。

(33) 走了二十分钟左右, 就开始下雨来了。

→ 二十分ぐらい歩いていたら雨が降ってきた。

(34) 从研究室出来, 已经是深夜了。

→ 研究室から出ると、すでに深夜になっていた。

3.2.9 連鎖複文(連鎖復句 liansuo fujū)

従属節と主節が緊密に関連しあって、各分句には普通同じ語句または疑問代名詞が現れる。例えば、[「越……, 越……,」 = すればするほど 「哪里……, 哪里……,」 「谁……, 谁……,」]などの構文標識がある。

(35) 交往越久, 感情越深。

→ 付き合い合えば付き合い合うほど、感情が深くなってくる。

3.3 名詞節複文(主語或者宾语包含有动词词组的句子)

日本語では文中の他の部分に対する関係が名詞と同等の資格を持つ節、即ち名詞の性格を持った従属節を名詞節と呼ぶ。節の末尾に「こと」または「の」が配置されている。例えば、「鳥が鳴くのを聞く」の「鳥が鳴くのが」が目的語として、名詞と同じ資格をもっている類。中国語の文法では、このようなものを節(分句)として考えないため、主述フレーズか動目フレーズが主語或いは賓語になって、文成分のレベルのものだと考えている。ここでは、内容的に日本語の名詞節複文に対応するものをこの類にする。構文標識がないが、主語或いは賓語の成分に動詞フレーズがあるのが特徴である。

(36) 我看见她偷东西。

→ 私は彼がすりをするのを目撃した。

(37) 相信人不是件容易的事。

→ 人を信じることは容易ではない。

3.4 連体詞節複文(定语包含动词词组的句子)

連体修飾語は一つの文になっているものを連体詞節として考える。即ち名詞を修飾する節は連体詞節である。中国語の文法では、このようなものを「節」ではなく、動詞フレーズとして見ている。連体修飾語(定语)は動詞フレーズで構成されているものはやはり単文として考える。ここでは、内容的に日本語の連体節を含む文を連体詞節複文に分類する。構文標識として、連体修飾節の後に「的」が付いているのが普通である。

(38) 那位穿着红裙子的女孩是我的侄女。

→ 赤いスカートを穿いている女の子は私の姪です。

(39) 迟到的站这边来。(修飾される名詞は省略されている)

→ 遅刻した人(の)はこちらに来てください。(日本語では名詞節にもなりうる?)

4 中国語の重文と複文の構文標識のリストアップ

表1で3節に説明した中国語の複文の類別とその構文標識を示している。5節で説明する検索の結果の量も同時に列挙する。

表1 中国語文の重文と複文の分類とその構文標識

大分類	細分類	構文標識(関連語)	検索結果
I 重文(連合複句)	i 並列複文	① 標識なし	(5 回重複) 263 頁 33 頁 6 頁 78 文 95 文 2 文 44 文 41 頁
		② ……，也……	
		③ ……，又……	
		④ ……，同时……	
		⑤ 又……，又……	
		⑥ 既……，又……	
		⑦ 一面……，一面……	
		⑧ 一边……，一边……	
		⑨ ……，而……，	
	ii 継起複文	① 標識なし	10 文 21 頁 結果なし 72 頁 371 頁 263 頁
		② 首先……，然后……	
		③ ……，然后……	
		④ 先……，随后……	
		⑤ ……，便……	
		⑥ ……，就……	
		⑦ ……，也……	
	iii 累加複文	① 不但……，而且……	7 文 2 文 5 文 7 文 13 頁 57 文 376 頁 263 頁 41 頁 43 文 結果なし 25 文 17 文 22 文 結果なし 1 文 結果なし 結果なし 結果なし
		② 不但……，并且……	
		③ 不但……，还……	
		④ 不但……，也……	
		⑤ ……，而且……	
		⑥ ……，并且……	
		⑦ ……，还……	
		⑧ ……，也……	
		⑨ ……，更……	
		⑩ ……，甚至……	
		⑪ 不仅……，并且……	
		⑫ 不仅……，还……	
		⑬ 不仅……，也……	
		⑭ 不仅……，而且……	
		⑮ 不但……，而且……，甚至……{多重累加}	
		⑯ 不但不……，反而……{否定累加}	
		⑰ 不但没有……，倒……{否定累加}	
		⑱ 不但没有……，反而……{否定累加}	
		⑲ 不但没有……，倒……{否定累加}	
	iv 選択複文	① 或者……，或者……	4 文 2 文 36 文 20 文 26 頁 12 文 結果なし
		② 或是……，或是……	
		③ 或……，或……	
		④ 要么……，要么……	
		⑤ 是……，还是……{疑問文}	
		⑥ 不是……，就是……	
		⑦ 不是……，便是……	

II 連用節複文(編正複文)	i 因果複文	① 標識なし ② 因为……, 所以…… ③ ……, 由于…… ④ ……, 因此…… ⑤ ……, 因而…… ⑥ ……, 以致…… ⑦ 既然……, 就……{推断因果}	11 頁 6 頁 4 頁 16 文 2 文 8 文
	ii 転折複文	① 虽然……, 但是…… ② 虽然……, 可是…… ③ ……, 否则…… ④ ……, 不然…… ⑤ ……, 然而…… ⑥ ……, 但是…… ⑦ ……, 可是…… ⑧ ……, 不过…… ⑨ ……, 却……	11 文 2 文 28 文 39 文 24 文 30 頁 12 頁 50 頁 13 頁
	iii 条件複文	① 只要……, 就…… ② 只有……, 才…… ③ 除非……, 就……{主節が二重否定の場合} ④ 不管……, 都……{無条件} ⑤ 不管……, 也……{無条件} ⑥ 不管……, 还……{無条件} ⑦ 不论……, 都……{無条件} ⑧ 不论……, 也……{無条件} ⑨ 不论……, 总……{無条件} ⑩ 无论……, 都……{無条件} ⑪ 无论……, 也……{無条件} ⑫ 无论……, 总……{無条件} ⑬ 无论……, 还……{無条件}	12 頁 62 文 なし 39 文 4 文 21 文 5 文 1 文 結果なし 33 文 30 文 1 文 11 文
	iv 假定複文	① 標識なし ② 要是……, 就…… ③ 要是……, 也…… ④ 如果……, 就…… ⑤ 假如……, 就…… ⑥ 倘若……, 就…… ⑦ 如……, 就…… ⑧ 假如……, 便…… ⑨ 倘若……, 便…… ⑩ 倘使……, 便…… ⑪ 如……, 便…… ⑫ 假如……, 那么…… ⑬ 倘若……, 那么…… ⑭ 如果……, 那么…… ⑮ 倘使……, 那么…… ⑯ ……, 就…… (3 回重複) ⑰ ……, 也…… (5 回重複)	8 頁 39 文 14 頁 6 文 結果なし 16 頁 1 文 結果なし 結果なし 4 頁 結果なし 結果なし 21 文 結果なし 371 頁 263 頁

	v 譲歩複文	① 尽管……, 也……{事実の譲歩} ② 尽管……, 都……{事実の譲歩} ③ 固然……, 也……{事実の譲歩} ④ ……, 也……{事実の譲歩} (5回重複) ⑤ ……, 都……{事実の譲歩} ⑥ 即使……, 也…… ⑦ 就是……, 也…… ⑧ 即使……, 都…… ⑨ 就是……, 都…… ⑩ 哪怕……, 都…… ⑪ 哪怕……, 也……	6 文 2 文 結果なし 263 頁 182 頁 62 文 47 文 2 文 48 文 結果なし 15 文
	vi 取捨て複文	① 与其……, 不如…… ② 宁可……, 也不…… ③ 宁可……, 也……{両方とも取る}	5 文 結果なし 結果なし
	vii 目的複文	① 为……, …… ② 为了……, …… ③ ……, 免得…… ④ ……, 以免…… ⑤ ……, 以便……	159 頁 18 頁 4 文 58 文 38 文
	viii 時間複文	① 標識がない ② ……, 就…… (3回重複) ③ ……, 还…… (2回重複) ④ ……, 才…… ⑤ ……以后, …… ⑥ ……的时候, …… ⑦ ……之前, ……	371 頁 376 頁 92 頁 30 頁 29 頁 26 頁
	ix 連鎖複文	① 越……, 越…… ② 哪里……, 哪里…… ③ 谁……, 谁……	4 頁半 14 文 10 文
Ⅲ 名詞節複文		標識なし→(日本語では「こと」、「の」が付いている)	
Ⅳ 連体詞節複文(定語は VP を含む文)		連体修飾節の後に「的」が付いている(文の中に「VP+的+NP」という構造を含んでいる、NP は省略できる?)。	2618 頁 →1089 頁
統計	112(標識があるもの)-7(重複のもの)=105 個(検索必要) 105-19(検索結果なし)=86(分析が必要なもの)		

注: 1 「……」で表しているのは節のほかの部分である。「,」は節と節を分けるために使われる読点である。

2 検索結果は標識の文字列のみで検索したものである。

3 「標識なし」に対応するものの検索結果は何も表示していない。量的に 3 ページ以下(3 ページを含む)のものを文単位で表示する。またこの表で示されている文数は検索されたままの統計であり、その中に該当の構文標識の文字列を含んでいないものもありうる。

4 検索結果の中に、量は 3 頁以上のものは頁数で表し(一ページに約 36 行ある)、3 頁とそれ以下のものは文数で表す(その文数は ATR のコーパスで認めている文のそのまま数えたものである)。

5 構文標識の検索と結果

5.1 検索の仕方

表1で列挙している構文標識に対して、上記述べたコーパスを用いて、文字列のみの条件で検索した [perl -ne 'print if(m/文字列/);' という命令で実行した]。連体節複文に対しては品詞の条件も入れて二回目の検索を行った。

5.1 検索結果の概観

検索結果も表1に示した。構文標識は112個あり、このうち同じ文字列で重複するものが7個ある。従って、検索の対象となった構文標識は105個である。検索結果がないものは19個(検索対象の約18%を占めている)。分析の必要なのは86個の標識である。結果の量から見ると、差が大きい。最大の量は2618頁に登り、連体詞節の「的」という標識である。最小のは1文もない。

次に重複する標識と検索結果がない標識を示す。

重複するもの:

a ……也……

[5回重複する、重文(連合複文)の並列、継起、累加関係の複文と、偏正複文の仮定、譲歩複文に使われるという5の場合がある。]

b ……就……

[三回重複する。継起複文、仮定複文と時間複文の三通りがある。]

c ……还……

[二回重複する。連合複文の累加複文と偏正複文の時間複文に使われる可能性がある。]

結果が0の標識:

Iのii継起複文の ③ 先……, 随后……

Iのiii累加複文の ⑪ 不仅……, 并且……

⑮ 不但……, 而且……

⑰ 不但不……, 倒……

⑱ 不但没有……, 反而……

⑲ 不但没有……, 倒……

Iのiv選択複文の ⑦ 不是……, 便是……

IIのiii条件複文の ③ 除非……, 就……

⑨ 无论……, 总……

iv仮定複文の ⑥ 倘若……, 就……

⑨ 倘若……, 便……

⑩ 倘使……, 便……

⑫ 假如……, 那么……

⑬ 倘若……, 那么……

⑮ 倘使……, 那么……

- v 譲歩複文の ③ 固然……，也……
 ⑩ 哪怕……，都……
- II のvi 取捨て複文の② 宁可……，也不……
 ⑩ 宁可……，也……

6 検索結果に対する分析

6.1 全体の検索結果に対する分析

今回時間のため、86 個の分析の必要なものの 3 ページ以下(3 ページを含む)の量を持つもの(55 個)のみに対して、統計と分析を試みた。

6.1.1 単用の文字列と連用の文字列の標識になる有効性

現在の構文標識では、単用の文字列(一文字と何文字のものがあるが、同じ場所で表す)と連用の文字列(二箇所に分けて使われるもの)がある。それぞれの文字列の検索結果がどの程度標識であるか比較するため、表 2 に示す計数を行った。

この表から、下記の結論が得られる。

全体からみると、単用の文字列よりは連用の文字列のほうが標識である比率が高いと考えられる。原因として、現在の検索結果では、単用の文字列は殆ど大量のものであり、その中に構文標識ではない単語の構成素や、単文の中の副詞として使われるものも、連用の文字列のものより数多く誤って検索されたことが挙げられる。連用の文字列にもそのような誤検索があったが、比率的には単用のより少なかった。

表 2 単用の文字列と連用の文字列が標識になる比率の統計

	総数	3 頁以下のもの	3 頁以下且全部標識になるもの	標識になる比率
単用文字列	31	10	2	20%
ペア用文字列	55	45	25	56%

(注:単用の文字列は重複するものを一つとして計数した。この「総数」は分析が必要な 86 個のことである)

6.1.2 句読点の使用と不使用と標識になる有効性

二つの節の間に句読点(普通は「,」であるが、現在のコーパスでは「,」、「。」を使うものもある)が入るのが構文標識と同時に条件とすれば、複文の標識としてより有効であろうと考えた。しかしながら、現在の検索結果(6.2 節)から見ると、標識になるものの中に句読点が付いているものが多いものもある(I の iii ⑫)、標識にならないものの中に句読点が付いているものも数多くある(II の v ⑦)。また標識になるものの中に、句読点が付いているのとついていないのと、それぞれ半分ぐらい占める標識もある(I の iii ⑩)。

従って、現段階では、文字列と句読点と組み合わせて使うのはより標識になりやすいとは考えにくいではないかと思う。更なる考察が必要である。

6.2 各構文標識の検索結果とその分析

検索した結果の中に量が3ページ以下のもの55個の文字列に対して、下記に示す四通り計数し、分析を加えた。分析の主な内容は標識にならない代表的な例文を挙げ、標識ではないのに検出された原因を考察する。Iのiの並列複文に対しては、3頁を超えたものに対しても、簡単な検索の状況を説明する。IVの連体詞節複文に対しては、二回の検索結果について分析を加える。

四通り：1句読点があつて標識になるもの

2句読点があつて標識にならないもの

3句読点がなくして標識になるもの

4句読点がなくして標識にならないもの

※ 「句読点がある」というのは現在の標識で示されている位置に句読点があるという解釈である。例えば、「哪怕……，也……」の標識の場合、次の例(1)は句読点がないと考え(この文にある「，」は「也」の節の前にあるものではないため)、例(2)は句読点があるものとする。即ち二つの節の間に句読点が入っているかどうかを判断の基準である。

(1)那样的话，哪怕就二月五号换到单人间也行。

(2)哪怕能逗留四、五天，对于理解日本人做生意的方式也会很有帮助的。

6.2.1 Iのi 並列複文の標識の検索結果

Iのi① 標識なし

Iのi② ……也……

(263 ページ，統計は略)

分析：最初の3頁では、並列複文の標識としての「也」以外、単文(「以色列也表示同意」)や単語(「也许」、「也门」)の中に含まれているものも数多く存在している。「也」という文字を含んでいない文もあった。これは条件を制限して、解析されたコーパスを利用して再検索すれば、区別はできると考えている。しかし、他の類の複文、例えば「継起複文や累加複文の「也」との区別は人による意味の理解で区別するしかできない場合が多いと考えている。

Iのi③ ……又……

(33 ページ，統計は略)

分析：最初の5頁では、単文の中に含むものや、「又……又……」、「既……又……」の標識の中に含まれるものもある。多重複文の中に含むものもある。また下記のような「又」という文字を含んでい

ない文はこの文字列の検索では特に数多く検索されている。条件を絞って再検索する必要がある。

- (1) 这鸟居直走过去就是平安神宫。
- (2) 有日文杂志吗？

Iのi④ ……同时……

(6 ページ, 統計は略)

分析: 文字列が同様であるが、次の例(1)、(2)、(3)のように異なる位置にり、単文の成分になるものや、単語の構成素のものもある。(4)は現在の標識を含む例である。条件を絞って再検索する必要がある。

- (1) 我们同时到。
→ 私たちは同時に着く。
- (2) 用餐的同时要喝点什么吗？
→ 食事するときに何か飲みますか。
- (3) 同时期 → 同じ時期
- (4) 折纸是只用一张或两张纸来折出各种东西的一项独特工艺，同时，也是一种令人愉快的爱好。
→ 折り紙は一枚か二枚の紙で様々なものを作り出す独特な工芸で、同時に楽しい趣味です。

Iのi⑤ 又……又……

(78 文の中に 3 文が文字列を含んでいない、一つの文は一つの「又」しか含んでいないため、74 文で統計した。)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	5	65
構文標識にならないもの	1	1

分析: 検索された文は次の例(1)以外は殆どこの標識を含む複文である。例(1)では、「又」はそれぞれ二つの単文の中に副詞として現れているが、現在のコーパスではこれらの内容を一つの文として認識されているため検出されたか？ 例(2) では、二番目の「又」は単文の副詞として使われるものである。

- (1) C|PB154-05840| 有一句以前的谚语：“熟能生巧”。这句话适用于做任何事情。|学钢琴也好、学跳舞和唱歌也好、学英语会话也好、关键是要一次又一次不厌其烦地练习。|我听到过这样一个笑话。|有一个很可爱的女高中生问：“老师。”|“什么事啊？渡边。”|“老师，怎样才能把英语说好呢？”|“嗯，无数次的反复练习就可以了吧？”|“您是说相同的句子一遍又一遍地说？”|“那样的话，练习的东西就成了你自己的东西了。”|“真的吗？老师。”|“谢谢。詹姆士·丁。”|詹姆士·丁。|詹姆士·丁。|“学英语真是件快乐的事啊。”
- (2) 如海基会愿意了解此案详情，又真正体谅罹难者家属之心情，何以又设置前提，令人难解。

Iのi⑥ 既……又……

(95文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	26	69
構文標識にならないもの	0	0

分析: この関連語を含む複文は各分句の述語は動詞だけではなく、二つとも形容詞や、動詞と形容詞の組み合わせのものも多くある。句読点があるものの26文の中に、1文は「、」を使っている。下記の例(1)のようなものは多重複文の中に含まれるものもある。

- (1) C|PB165-24500 我无论什么时候去买酬宾甩卖品, 总是找不到既符合我尺码, 又能让我喜欢的东西。

Iのi⑦ 一面……一面……

(2文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	0
構文標識にならないもの	0	0

分析: 二例とも「一面……, 一面……」を含む複文であるが、下記示しているように多重複文の中に(選択複文)含まれている。

- (1) C|TOS33011-22|再后面或是演奏古琴等, 或是一面观赏为亡灵送行的火焰从五座山上依次燃起, 一面欣赏京都情调。|
- (2) C|TOS33012-22|然后, 或是演奏古琴等, 或是一面观赏五座山上一座座燃起的送行火焰, 一面欣赏京都情调。

Iのi⑧ 一边……一边……

(44文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	15	29
構文標識にならないもの	0	0

Iのi⑨ ……而……

(統計略)

分析: 並列複文の標識としての「而」以外、単語の中に含まれているものや[例(2)]、累加複文の標識に含まれるもの[例(3)]も数多く存在している[例(1)は並列複文の標識となっているものである]。条件を制限して、解析されたコーパスを利用して再検索すれば、区別できると考えている。

- (1) T01146-1 | 鱼和乌肉料理要配白葡萄酒, 而红肉料理配红葡萄酒。
- (2) T01315-3 | 烤鸡肉不仅种类多而且很好吃哦。
- (3) V00382-0 | 没关系。我看看而已。

6.2.2 Iのii 継起複文の標識の検索結果

Iのii 継起複文

Iのii ① 標識なし

Iのii ② 首先……然后…… (10文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	10	0
構文標識にならないもの	0	0

分析: 10文の中に、例(1)のような現標識とマッチするものもあるし、例(2)のように「然后」の後に「,」が付いているものや、例(3)のような「首先」と「然后」で導く節の真中にまた他の節が入るものもあった。

- (1) 首先缓和一下气氛, 然后再推销。
- (2) 首先, 插入软盘, 然后, 按这个按钮。
- (3) 首先, 洗身体不是在浴盆里面, 而是在外面。|这一点是关键。|还有, 用这个桶从浴盆舀水, 冲掉身上的肥皂。|然后再进去泡。

Iのii ③ ……然后…… (21 ページ、統計略)

Iのii ④ 先……随后…… (検索結果なし)

Iのii ⑤ ……便…… (72 ページ、統計略)

Iのii ⑥ ……就…… (371 ページ、統計略)

Iのii ⑦ ……也…… [263 ページ、統計略(重複)]

6.2.3 Iのiii 累加複文

Iのiii ① 不但……而且…… (7文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	6	1
構文標識にならないもの	0	0

Iのiii ② 不但……并且…… (2文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	1

構文標識にならないもの	0	0
-------------	---	---

I の iii③ 不但……还……

(5 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	5	0
構文標識にならないもの	0	0

分析: 5 文の中に 3 文は例(1)のような「不但……, 而且还……」の構造の中に含まれるものである。

(1) 去了美术馆, 不但可学点儿什么, 而且还可得到点儿文化气质。

I の iii④ 不但……也……

(7 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	5	1
構文標識にならないもの	0	1

分析: 5 文の中に 3 文は例(1)のような「不但……, 而且也……」の構造の中に含まれるものである。(2)

は標識にならないものである。「也」累加ではなく、前の節に含まれる並列複文の標識である。

(1) 在家看电视或者录像, 不但省钱, 而且也舒适。

(2) 不但轻并且不大也不小, 特别适合拿着走。

I の iii⑤ ……而且……

(13 ページ、統計略)

I の iii⑥ ……并且……

(57 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	41	16
構文標識にならないもの	0	0

分析: 句読点がないものは例(1)のような前の節が省略されたものが殆どである。また 41 文の中に「,」ではなく、「。」を使ったものは 6 文あった。

(1) 并且我们能在房间里为您的孩子搭一张轻便床。

I の iii⑦ ……还……

(376 ページ、統計略)

I の iii⑧ ……也……

[263 ページ(重複)、統計略]

I の iii⑨ ……更……

(41 ページ、統計略)

I の iii⑩ ……甚至……

(43 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの

構文標識になっているもの	22	18
構文標識にならないもの	0	3

分析: 標識にならないのは次の例(1)のような該当の文字列は名詞句の接続に使われるものである。

- (1) 笑声和尖叫声, 甚至于歌声都能听得很清楚,

I の iii⑪ 不仅……并且…… (なし)

I の iii⑫ 不仅……还…… (25 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	22	3
構文標識にならないもの	0	0

分析: 句読点がある 22 文の中に、「不仅……, 而且还……」の接続詞を使うのは次の例(2)と(3)の 2 文、「不仅……, 还……」を使うのは例(4)の 1 文あった。例(1) は現在の標識とマッチするものである。

- (1) 味精不仅是营养品, 还是烹饪的好助手。
 (2) 这个不仅好吃, 而且还是低脂肪哟。
 (3) 据苏联《科学与生活》杂志报道, 莫斯科生物学家发现, 植物细胞毒素不仅能够抑制蚊子体内疟原虫的繁殖, 而且还可灭杀蚊子。
 (4) 公园里到处都有间歇泉, 当然不仅仅是间歇泉, 还有原始森林环绕的黄石湖啦, 美国孢子啦, 等等。

I の iii⑬ 不仅……也…… (17-1=16 文, 1 文は該当の文字列を含んでいない)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	14	2
構文標識にならないもの	0	0

分析: 上記の文の中に、「不仅……, 连…也……」という標識の中で含まれるものは 2 文〔例(1)〕、「不仅…, 而且…也……」という標識の中で含まれるものは 3 文〔例(2)〕ある。

- (1) 在美国, 不仅小孩, 连大人也经常吃汉堡包。
 (2) 那么难才了解了对白, 所以不仅是气氛而且内容也能感受到了。

⑭ 不仅……而且…… (22 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	14	8
構文標識にならないもの	0	0

⑮ 不但……而且……，甚至……{多重累加} なし

⑯ 不但不……反而……{否定累加} (1文)
この1文は句読点があって構文標識になる文である。

⑰ 不但不……倒……{否定累加} なし

⑱ 不但没有……反而……{否定累加} なし

⑲ 不但没有……倒……{否定累加} なし

6.2.4 I の iv 選択複文

I の iv① 或者……或者…… (4文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	0
構文標識にならないもの	2	1

分析: 例(1)は現在の標識とマッチするものである。(2)と(3)と(4)の「或者」は「名詞の並びに使われ、並列複文の標識になっていないものである。構文標識として、「或者+V, 或者+V」という条件で制限すれば、(2)と(3)のような文は除外できる。

(1) 坐刚才说的接送车来，或者每天在市内跑的公共汽车，或者坐出租车。

(2) 今天的特色菜是火腿煎蛋。|还有，可以选择吐司或者麦片粥，橙汁或者西柚汁。

(3) 不，还不很清楚。十二号或者十三号，看飞机的情况，到达的时间大概是三点或者四点。

(4) 或者天数或者距离都要考虑。

I の iv② 或是……或是…… (2文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	0
構文標識にならないもの	0	0

I の iv③ 或……或…… (検索された文数 36 文、文字列を含むのは 29 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	11	3
構文標識にならないもの	8	7

分析: 次の例(1)は現在の標識とマッチするものである。(2)では、「或……,或……」名詞の並びに使われて

いて、句読点がついていない例である。しかも、「或者……,或者……」という標識のなかに含まれている。(3)の例では、句読点があるが、一番目の「或」は名詞の接続で使われ、二番目の「或」は節(分句)の接続に使われている。(4)は、表現上では(3)番と相似しているが、「或者每天在市内跑的公共汽车,」という節に動詞「坐」は省略されているのである。それは文脈上で、一番目の節に「坐」という動詞はすでに存在しているのは原因であると考えられる。また口語ではそのような省略も起こりやすい。

- (1) 他们或明拿暗窃国库, 或坑蒙拐骗百姓。
- (2) 或者天数或者距离都要考虑。
- (3) 当时人给长辈或平辈写信, 都自称名, 或谦称“不佞”等…
- (4) 坐刚才说的接送车来, 或者每天在市内跑的公共汽车, 或者坐出租车。

I の iv④ 要么……要么……

(20 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	20	0
構文標識にならないもの	0	0

I の iv⑤ 是……还是…… (疑問文)

(26 ページ、統計略)

- (1) 您是付现金, 还是用信用卡?
- (2) 是烤牛肉三明治还是鸡蛋色拉三明治?
- (3) 很冷, 是啊, 日本还是冬天哪。
- (4) 是来回票还是单程票?

分析: 3 ページの内容しか観察していないが、句読点と組み合わせて標識になるのは例(1)のような文もあるし、例(2)のように句読点と組み合わせないのに標識になる文は更に数多く存在している。また、例(3)のような「是」は判断の動詞として、「还是」は副詞として単文に使われるものや、例(4)のように名詞の接続に使われる同じな文字列も検索されている。再検索が必要である。(1)と(2)(3)(4)を区別するために、「是+V+还是+V」という条件で制限すればよいと考えている。

I の iv⑥ 不是……就是……

(12 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	0
構文標識にならないもの	11	0

分析: (2)–(5)、(8)及び(12)は、「不是……, 是……。也就是……」(「……だ、……ではない。即ち……だ」というような構造で使われ、肯定一否定一補充説明という意味を表す。現在の検索方法では両方のものも抽出されているが、「不是……, 是……。也就是……」の条件で後者を排除できる。(8)には真中の「是」は省略されていて、(12)には「也」は省略されている。

(6)と(7)の「不是」は「いいえ、違います。」という意味で、構文上では「不是」の後に他の成分が付いていない、「、」が後接するという条件で(1)と区別できる。

(11)は名詞句の接続に使われるものである。

(9)と(10)はもとは二つの文であるため、データの整理で、或いは読点「、」と句点「。」の条件で(1)と区別できる。

- (1) 我们历年在学先进这件事上，不是存在浮光掠影的现象，就是走了生搬硬套的老路。
- (2) 不是的，我是想延后一个星期。也就是，想把预约改为十九号开始。
- (3) 不是的，我是想延后一个星期。也就是，想把预约改为十九号开始。
- (4) 不是的，我是想往后推一个星期。也就是，想把预约改为十九号开始。
- (5) 而且啊，不是拿绿沙拉来而是拿个综合沙拉来了。也就是什么菜都来了，但那些就全都是我不想要的沙拉啊。
- (6) 不是，这站就是。赶紧下。
- (7) 不是，那家店不错，可就是地点不好。
- (8) 嗯，是啊，请给我一半煮熟的鸡蛋，不是，也就是半熟的。
- (9) 那么，您是不是想看一看那个剧场内部呢？|那就是斯卡拉剧场。
- (10) 不是我弄坏的。|原来就是坏的。
- (11) 不是一部分，你就是一切啊。
- (12) 现在有了一些变化，退房不是十八号，而是十七号，所以，就是住三晚，能改一下吗？

I のiv⑦ 不是……便是……

(結果なし)

6.2.5 II の i 因果複文

II の i ① 標識なし

II の i ② 因为……所以……

11 ページ

(統計略)

II の i ③ ……由于……

6 ページ

(統計略)

II の i ④ ……因此……

4 ページ

(統計略)

II の i ⑤ ……因而……

(16 文、文字列を含まないのは 1 文、統計にしたのは 15 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	6(前)+2(後)=8	6
構文標識にならないもの	0	1

注: 「6(前)」は句読点が関連語「因而」の前にあるのは 6 文という意味。

「2(後)」は句読点が関連語「因而」の後にあるのは 2 文という意味。

分析: 例(1)は現在の標識とマッチする文である。句読点がなくで標識になっているものは、前の分句は省略されるものが多い、例えば例(2)。また場合により、「因而」の前ではなく、後に「,」を使う可能性もある(例3)。句読点がなくで標識になれないのは例(4)のような違う単語の中に含まれている二つの文字を一つの標識として認識しているのである。単語区切りのコーパスならば、このようなものは検出されないはずである。

- (1) 由于茅台酒制作工艺复杂, 生产周期长, 因而其产量十分有限。
- (2) 因而特别关注祖国的统一和强大。
- (3) 因而, 中国政府要求美国“公开道歉”。
- (4) 这个事故不事我的原因而导致的。

IIのi⑥ ……以致……

2文

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	0	0
構文標識にならないもの	0	2

分析: 検出された次の2例とも標識と同じの文字が単語の中に含まれるものである。「……, 以致……」という関連語を含む複文は検出されない原因として、この関連語は文書語として使い、現在のコーパスは口語文のみであることが挙げられる。

- (1) 这里没有赖以致富的家庭作坊,
- (2) 看。|不可能吧。|难以致信。

IIのi⑦ 既然……就……{推断因果}

(8文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	8	0
構文標識にならないもの	0	0

6.2.6 IIのii 転折複文

IIのii① 虽然……但是……

(11文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	11	0
構文標識にならないもの	0	0

分析: 例(1)のような標準な転折複文が多かったが、例(2)のような多重複文の中に使われるものもある。

- (1) 虽然没能吃完, 但是很好吃。

(2) 如果有房间的话，可以马上给您换房间，但是非常对不起，今天的房间都订满了，虽然有些房间的客人还没有入住，但是不管怎样，这些房间已经预订出去了。所以由我来向您旁边的客人说，让他们保持安静，希望您能理解。

IIのii② 虽然……可是……

2文

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	0
構文標識にならないもの	0	0

IIのii③ ……否则……

(28文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	28	1
構文標識にならないもの	0	0

分析：句読点がある28文の中に、例(2)のように「。」を使うものが6文あり、例(3)のように「否则，」の後に「，」も付いている文は3文あった。また、句読点がない1文は前の分句は省略されたものである。

- (1) 请不要把身体越出车窗，否则太危险。
- (2) 能，但要快点。否则食堂关门了。
- (3) 提前买好硬币较好，否则，就要派很长队的。

IIのii④ ……不然……

(39文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	21(前)+15(後)=36	3
構文標識にならないもの	0	0

- (1) 一定要戒烟戒酒，不然会越来越坏。
- (2) 不要碰我要不然就叫警察哦。
- (3) 你最好预约，不然的话就要等很长时间。
- (4) 请干洗或手洗，要不然它可会变形的。

分析：(1) は今の標識とマッチするものであり、(2) は句読点がないものである。(3) は関連語として「不然」ではなく、「不然的话」を使い(3文)、(4) では「要不然」を使っている(24文)。「不然」、「不然的话」と「要不然」は意味上では同様である。句読点が「不然」の後にあるのは前の分句が省略されるものである。

IIのii⑤ ……，然而……

(24文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1(前)+12(後)=13	6
構文標識にならないもの	0	5

分析: 例(1)は現在の標識とマッチするものである。句読点が関連語「然而」の後に置くものが多い。それはすべて前の分句が省略されるものである[例(2)]。句読点がなくて標識になっている6文も前の分句が省略されるものである[例(3)]。句読点がなくて且標識ならないのは単語の中にある文字列である[例(4)]。従って、この標識を含む複文は前の分句は後の文句のみ使われる比率が多いと考えられる。前の分句の省略により、「,」は関連語の後か使わない場合が多いと考えられる。

- (1) 数年前, 北海还是北部湾一个默默无闻的小渔村, 然而三五年时间北海已建成了一个现代化都市的框架, 街上客流如潮, 楼房拔地而起。
- (2) 然而, “窗口” 却面临着治安状况恶化的局面。
- (3) 然而 “力与美的召唤” 诱惑着诗人
- (4) 不是领取结婚证后就自然而然形成的,

- ⑥ …… , 但是…… 30 ページ
- ⑦ …… , 可是…… 12 ページ
- ⑧ …… , 不过…… 50 ページ
- ⑨ …… , 却…… 13 ページ

6.2.7 IIのiii 条件複文

IIのiii ① 只要……就…… (12 ページ、統計略)

⑮ IIのiii ② 只有……才…… [62-12(該当文字列を含んでいない)=50 文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	7	6
構文標識にならないもの	1	36

分析: (6. 3 節で述べる)

IIのiii ③ 除非……就……{主節が二重否定の場合} なし

IIのiii ④ 不管……都……{無条件} (39 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	16	16
構文標識にならないもの	0	7

分析: 例(1)は現在の標識とマッチするものである。(2)では「不管」は名詞句の接続に使われ、単文の中に現れるものである。このような例は6文あった。(3)では、「不管」は動詞、「都」は副詞としてそれぞれ独立する二つの単文に使われているが現在のコーパスでは一つの文として扱われているため、検出されてしまった。

- (1) 不管国际风云怎样变幻, 中国都是站得住的。
- (2) 不管哪种都不包括税和服务费。
- (3) 什么都不管了。什么都好啊。

IIのiii ⑤ 不管……也……{無条件}

[4-2=2文(2文は該当の文字列を含んでいない)]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	1
構文標識にならないもの	0	0

IIのiii ⑥ 不管……还……{無条件}

(21文に3文が該当文字列を含めていない。18文で統計した)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	4	4
構文標識にならないもの	9	1

分析: (1)は標識になるものである。標識にならないのは例(2)のような「还」は選択複文の標識として使われるもの(4文)や、例(3)のような「不管」は動詞として別の意味の文字として使うものである(4文)。例(4)では「不管」は名詞句の接続に使われている(2文)。(1)と(2)、(3)、(4)の区別は機械では困難だと予測している。

- (1) 不管坐多少次飞机, 在起飞时还是感到紧张啊。
- (2) 不管报喜, 还是报忧, 都得来真的。
- (3) 那么, 如果包裹寄不过去该怎么办呢? 是不管了, 还是送还给你, 还是寄到别的地址呢?
- (4) 不管什么房间都没关系, 请让我住下吧。

IIのiii⑦ 不论……, 都……{無条件}

5文

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	3
構文標識にならないもの	0	0

IIのiii⑧ 不论……也……{無条件} 1文

句読点がなくて標識になっているものである。

IIのiii⑨ 不论……总……{無条件} なし

IIのiii⑩ 无论……都……{無条件} (33文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	7	16
構文標識にならないもの	1	9

分析: 例(1)は現在の標識とマッチするものである。例(2)は「无论」は名詞の接続に使われるものであり、単文の中に現れている。句読点がなくて構文標識になっていない9文はすべてこの類のものである。(3)はそれぞれの独立する単文の中にある「无论」と「都」を検出した。コーパスの原因による検索の誤りであると考えている。(4)は多重複文の中に使われるものである。

(1) 无论在哪个公司, 人际关系都很重要。

(2) 无论什么都可以马上做好。

(3) 我听说在日本打高尔夫球非常贵。|在美国有要打球必须得成为会员的乡村俱乐部, 也有无论交多少钱也不能加入的俱乐部。|但也有谁都可以很便宜地打球的公共球场。|您要预订吗?(検索の誤り。)

(4) 有关专家认为, 这个项目无论从重庆地区对化肥的市场需求来讲, 还是从天然气资源的合理利用和企业的经济效益来讲, 都是十分有利的。

IIのiii⑪ 无论……也……{無条件} (30文に1文が該当の文字列を含んでいないため、29文で統計した。)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	26
構文標識にならないもの	1	0

分析: 標識になっていないのは次の文である。それぞれの単文に現れる二つの文字列は検出されたためである。

(1) 我们明天上午十点退房, 现在我太太没有换的衣服。所以无论如何要现在洗。您能帮我问一下吗? 加价也没关系。

IIのiii⑫ 无论……总……{無条件} 1文

その1文は句読点があって構文標識になっているものである。

Ⅱのiii③ 无论……还……{無条件}

(11文に2文が該当の文字列を含んでいないため、9文で統計した。)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	0	0
構文標識にならないもの	8	1

分析: 現在の標識とマッチするものは例(1)のようなものであるが、検索の結果では1文もなかった。結果の中に、例(2)のような「还」は選択の意味に使われているものは8文があり、例(3)のような「无论」は名詞句の接続に使われるものが1文あった。(1)と(2)の区別は「无论」の後起語の品詞で区別でき、(3)の場合は「都」で導く分句は付いているのが多いと考えられる。またこの接続詞を使う条件複文の頻度が低いとも伺われる。

- (1) 无论妈妈怎么叫, 他还不走。
- (2) 现在无论儿童还是大人还都在玩呢。
- (3) 对于这一题目, 无论自己是赞成还是反对, 都要坚持自己所属的小组的意见吗?

6.2.8 Ⅱのiv 假定複文

Ⅱのiv ① 標識なし

Ⅱのiv ② 要是……就……

(8 ページ、統計略)

Ⅱのiv ③ 要是……也……

[39-6(該当文字を含んでいない)=33文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	18	6
構文標識にならないもの	6	3

分析: 例(1)は現在の標識とマッチするものである。標識になっていないものは例(2)–(4)のようなものがある。(2)の「也」は単語「也许(たぶん)」の中に現れる文字であり、(3)の「也」は単文の中に副詞として使われるものである。この例の「要是真的很需要动力转向的话, 您需要租四门型轿车。」という複文の接続詞としては「要是」のみである。例(4)では、前の文にある「只要」は条件を表す接続詞であり、後ろの文の「也」は単文の中に副詞として使われるものである。文きりが整理したコーパスでは、例(2)と(3)は検出されないと考えている。

- (1) 要是给我优惠一点儿的话, 这个也买。
- (2) 你住的饭店要是就在近铁百货附近的话, 那您也许就住在上本町的都旅馆吧。
- (3) 要是真的很需要动力转向的话, 您需要租四门型轿车。这种更大但也比较贵。
- (4) 赠送的东西有食品、毛巾、床单、餐具等, 只要是日常生活中有用的东西, 什么都行。|一般不送现金。

|不过,也有送礼券的。

IIのiv ④ 如果……就…… (14 ページ半、統計略)

IIのiv ⑤ 假如……就…… (6 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	6	0
構文標識にならないもの	0	0

IIのiv ⑥ 倘若……就…… なし

IIのiv ⑦ 如……就…… (15 ページ半、統計略)

IIのiv ⑧ 假如……便…… 1 文

この1文は次の例(1)句読点がなく構文標識にならないものである。ここの「便」は単語「方便」の中に現れる文字である。形態素解析されたコーパスならば検出されないと見られる。

(1) 假如塞车,那司机就会走别的路,应该是出租车方便。

IIのiv ⑨ 倘若……便…… なし

IIのiv ⑩ 倘使……便…… なし

IIのiv ⑪ 如……便…… (4 ページ、統計略)

IIのiv ⑫ 假如……那么…… なし

IIのiv ⑬ 倘若……那么…… なし

IIのiv ⑭ 如果……那么…… [21-3(該当文字列を含んでいない)=18 文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	15	0
構文標識にならないもの	2	1

分析: (1)は現在の標識とマッチするものである。(2)と(3)は異なる文の違う意味の「那么」を検出されている。単語区切りのコーパスではこのような現象は起こらないと予測している。

(1) 如果在美国是五号,那么在日本会是几号呢?

(2) 铃木先生,我想您会明白今天请您来的理由的。|两星期前同您谈好的我们订购的那批货物,如果再
不交货的话,我们两条生产线下星期一就要停止生产了。|现在,产量已经减半,超市连锁店向我们要求交
货。|那么,你们到底是怎么回事呢?

(3) 预订人:好的,因为换宾馆太麻烦了,如果就一天的话可以啊。那么就拜托了。

(4) 如果可以就那么作吧。

IIのiv ⑮ 倘使……那么……	なし
IIのiv ⑯ ……就…… (重複)	(371 ページ、統計略)
IIのiv ⑰ ……也…… (重複)	(263 ページ、統計略)

6.2.9 IIのv 譲歩複文

IIのv ① 尽管……也……{事実の譲歩} 6文

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	1
構文標識にならないもの	3	0

分析: 標識にならないものは次の3例である。(1)は多重関係の複文であり、その「也」は並列複文のの標識として使われている。(2)も多重関係の複文(仮設と譲歩)であり、ここの「也」は「即使」とペアになって譲歩の関係を表している。ここの「尽管」は接続詞ではなく、動詞「提出」を修飾する副詞として、「できるだけ」の意味で使われている。例(3)の「尽管」と「也」はそれぞれ単文の中に使われるものである。文を区切ったコーパスでは検出されないと思う。

- (1) 因为傀儡政权尽管拥有其他一切要素,但由于它不能独立,也不享有主权,因此不能算作任何现代意义上的真正国家。
- (2) 如果有问题,尽管提出,即使是在说话途中也请不必客气。
- (3) 不客气,有事尽管说,董。也可以复印我的笔记。

IIのv ② 尽管……都……{事実の譲歩} (2文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	0
構文標識にならないもの	0	0

(2文とも多重複文の中に含まれているものである。)

IIのv ③ 固然……也……{事実の譲歩}	なし
IIのv ④ ……也……{事実の譲歩}	(263 ページ、統計略)
IIのv ⑤ ……都……{事実の譲歩}	(182 ページ、統計略)

IIのv ⑥ 即使……也…… (62文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	41	21
構文標識にならないもの	0	0

IIのV ⑦ 就是……也…… [47-2(「也」を含んでいない)=45文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	3	9
構文標識にならないもの	27	6

分析: 現在の標識になるものは例(1)のようなものであるが、標識になっていないのは(2)～(4)のようなものである。例(2)の「也就是」は前のものに対する解釈で、「即ち……だ」の意味である。例(3)と(4)の「就是」は強調の断定で(そうだ)、「也」は副詞で「も」に相当する。区別するのは困難と考えている。

- (1) 就是您即使点便宜的菜, 套餐价格也是不变的。
- (2) 就是命令也就是吩咐某人做某事。(「也就是……」は)
- (3) 就是啊。|再说, 脖子也酸疼啊。
- (4) 满足客人的要求, 本来就是我们应该做的, 也是我们的基本营业方针。

IIのV ⑧ 即使……都…… (2文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	0	0
構文標識にならないもの	2	0

分析: 検索された2文は次のものである。(1)は譲歩と並列の関係を持つ多重複文で、その譲歩関係を示す接続詞は「即使……, 也……」である。ここの「都」は最後の分句の動詞を修飾する副詞である。(2)の「都」は単語「古都」の構成素である。

- (1) 即使自己没有电脑, 也可以使用同学的, 或者学校的, 使用这些电脑都能使用这个电子邮箱。
- (2) 即使中午出发, 时间也绰绰有余, 所以您可以轻松地在古都奈良散步。

IIのV ⑨ 就是……都…… [48文-2文(都)を含んでいない=46文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	0
構文標識にならないもの	26	20

分析: (6.3節で述べる)

IIのV ⑩ 哪怕……都…… なし

IIのV ⑪ 哪怕……也…… 15文

	句読点があるもの	句読点がないもの

構文標識になっているもの	1	14
構文標識にならないもの	0	0

6.2.10 IIのvi 取捨て複文

① 与其……不如…… (5文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	3	2
構文標識にならないもの	0	0

② 宁可……也不…… なし

③ 宁可……也……{両方とも取る} なし

6.2.11 IIのvii 目的複文

IIのvii① 为…… (159 ページ、統計略)

IIのvii② 为了…… (18 ページ、統計略)

IIのvii③ ……免得…… (4文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	4	0
構文標識にならないもの	0	0

IIのvii④ ……以免…… (58文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	5	1
構文標識にならないもの	20	32

分析: (6. 3 節で述べる)

IIのvii⑤ ……以便…… (38文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	17	4
構文標識にならないもの	4	13

分析: (1)は構文標識になっているものである。標識にならないものは例(2)と(3)のような「以」と「便」はそれぞれの単語の構成素として使われるものである。(2)と(3)では「可以/便宜」である(区別は句読点が

ついているかどうか)。単語区切りのコーパスではこのようなものは検索されいと見られる。

- (1) 我马上降低音响的音量，以便邻居们能熟睡。
- (2) 大量购买的话，最多可以便宜百分之十。
- (3) 可以便宜一点儿吗？

6.2.12 IIのviii 時間複文

① 標識がない

- | | | |
|---|-----------|---------------|
| ② | ……就……(重複) | (371 ページ、統計略) |
| ③ | ……还…… | (376 ページ、統計略) |
| ④ | ……才…… | (92 ページ、統計略) |
| ⑤ | ……以后…… | (30 ページ、統計略) |
| ⑥ | ……的时候…… | (29 ページ、統計略) |
| ⑦ | ……之前…… | (26 ページ、統計略) |

6.2.13 IIのix 連鎖複文

IIのix① 越……越…… (4 ページ半、統計略)

IIのix② 哪里……哪里…… (14 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	2
構文標識にならないもの	6	2

分析：(1) は現在の標識とマッチするものである。(2)番は句読点があつて標識にならないものの一例である。それは「とんでもありません」のような意味で、[,]があるが、それぞれの部分には節になっていない。(3)の「哪里」は「どこのチーム」の代名詞的なものである。各分句に動詞があるかどうかの条件で区別すれば、このような文は排除できる。

- (1) 哪里搞科学灌溉，哪里就必须先修水利
- (2) 哪里，哪里。
- (3) 是哪里对哪里的比赛？

IIのix③ 谁……谁…… (10 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	2	2
構文標識にならないもの	2	4

- (1) 谁笑到最后，谁笑得最好。

(2) 谁也离不开谁。

(3) 啊。|当然。|朱蒂也好，妹妹也好，母亲也好，谁都行。|谁都可以接受呀。

分析: (1)は現在の標識とマッチするものである。(2)句読点がなく、標識にならないものである。文字列としては「誰……誰……」があるが、一つの単文の中に現れる二つの成分である。(3)は現在のコーパスでは二つの独立する単文をひとつとして認識しているため、検索してしまった結果だと考えられる。

6.2.14 連体詞節複文の標識について

一回目の検索結果:

「的」という文字列のみを条件として検索すると、2618 ページの内容があった。先頭の 10 ページ内容の観察より、下記のような「的」を含む 6 種類の文があった。

A 語気詞的な「的」。会話で肯定、賛成の回答文でよく現れる。大抵「是的」、「好的」、「对的」というようなものがほとんどであるため、それらの文字列で検索できると考えられる(多量)。

(1) 是的。→そうです。

(2) 好的。→いいです。

B 「N+的+N」という構造の中に現れる「的」、即ち名詞の連体修飾語の「の」の働きをするもの(多量)。

(3) 我想预定一个二万五千日元的双人套间。

→ 二万五千円のツーインルームを予約したいです。

C 「VP+的+NP」の NP は省略されるもの。この種類のもは日本語に來ると形式名詞になり、名詞節に相当するが、中国語から考え、[動詞の後に「的」]が付いているかどうかを判定の条件として使うため、これを連体詞節複文のほうに属させている。

(4) 请问你有哪些特别想做的的? → 何か特にやりたいことでもありますか。

D 文末に使われ、説明、解釈の役割を働く。中国語で「VP+的+。」の条件で判断するか、日本語で「のだ(です)」の条件で判断できると思う。

(5) 我们是来观光的。→私たちは観光にきたのです。

E 「Adj+的+NP」の構造で現れ、形容詞の連体修飾語の役割である。

(6) 我们的确有单独的日式客房。→ 確かに私たちはシングル和式部屋があります。

F 標準的な連体節の標識の「的」、「VP+的+NP」の「的」を含むもの。

(7) 到动物园去的巴士在马路对面。

→ 動物園へ行くバスは道の向こう側にあります。

二回目の検索結果:

上記述べた形態素解析を行ったコーパス(Sinica コーパスで学習したもの。詞の単位で区切って、品詞は表記される)を利用して、「的」の前に動詞があるものを検索する。

(perl -ne 'print if(/V[A-Za-z0-9]+s+的/DE/)'という命令で検索を実行した。)

結果として、ファイルの容量は一回目の約半分の 1089 ページに縮小した。先頭の 7 ページ内容の観察によると、一回目の A、B、C、D のものが殆ど消えて、E、F のものが残っている。E 形容詞の連体修飾語のものとして、下記のような例があった。

(8) 您知道这附近哪里有好吃的餐馆吗?

→ このあたりにどこに美味しいレストランがあるか知っていますか。

(9) 啊, 多么可爱的娃娃。

→ なんてかわいい子です。

原因として、現在 Sinica コーパスの品詞分類で、普通形容詞と見られるものの「好吃」「可爱」などを動詞の一種類(VH 状態不及物動詞)として扱っているのは原因ではないかと考えられる。

B タイプのものは次の(10)例の一文があった。これは機械では“库希的爱”の「希」を動詞として解析されたのが原因ではないかと考えている。

(10) “库希的爱”的上映时间是几点?

→ 「クシの愛」の上映時間は何時ですか。

C と D 類の例文は殆ど見られない原因は分かっていない。この条件で検索するならば、C と D 類のものも含むと予測していた。

6.3 構文標識にならない数が多い標識に対する分析

ここで標識にならないものが多い文字列の 3 つに対して詳細な統計と原因について考察する。

II の vii④ ……以免…… (58 文)

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	5	1
構文標識にならないもの	20	32

分析: (1)は構文標識になっているものである。標識にならないものは例(2)、(3)と(4)のような「以」と「免」はそれぞれの単語の構成素として使われるものである。(2)では「可以/免费」であり(32文)(3)は「可以/免税」であり(19文)、(4)は「可以/免除」である(1文)。

(1) 那我给您注明有可能很晚才到, 以免被取消。

- (2) 住宿的客人可以免费使用。
- (3) 可以免税买几瓶？
- (4) 如果发生撞车而汽车受损时，可以免除责任吗？

II の v ⑨ 就是……都…… [48文-2文(都)を含んでいない=46文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	1	0
構文標識にならないもの	26	20

分析: 標識になるものは例(1)である。ならないのは例(2)のような「就是」は強調と断定の意味に使われ、「都」はどれかの名詞の構成素になるもの(15文)と、例(3)のような「就是」は解釈の意味に使われ、「都」後の分句の副詞として使われるものである(31文)。

- (1) 不仅本公司产品，就是所使用的包装材料，也都另加了保险。
- (2) 早在商至战国时期重庆就是巴国国都。
- (3) 环岛就是大的圆形十字路口，通常车在那的行驶方向都是一样的。

II の iii ② 只有……才…… [62-12(該当文字列を含んでいない)=50文]

	句読点があるもの	句読点がないもの
構文標識になっているもの	7	6
構文標識にならないもの	1	36

分析: 例(1)は標識なるものである。標識にならないものは、「只有」は名詞句の接続に使うもの[例(2)、22文]、例(3)のように「只」が副詞として、「有」は動詞として使うもの(13文)、及びその他(2文)のものなどがある。

- (1) 只有带上会员证才可以住吗？
 - (2) 并且这儿也只有大饭店才有详细的介绍书。
 - (3) 离下一场表演只有五分钟了，要快一点才好。
- (副詞「只」と動詞「有」、副詞「才」の組み合わせである。関連語の「只有……，才……」ではない。)

上記の分析から見ると、標識にならない主な原因はそれらの文字列は節の接続ではなく、文字列の全部あるいは一部は名詞句の接続に使用したり、単語の構成素になったり、或い単文の副詞(或いは動詞)として使われたりすることが原因として挙げられる。

7 まとめ

本研究は中国語の長文分析する手がかりを得るために、中国語の複文とその構文標識について考えたものである。

第4章の表1で示している構文標識としてまとめたものは基本的にその構文上の標識として使えると考えられる。

第6章の「6.3 構文標識にならない数が多い標識に対する分析」に基づき、標識にならない主な原因は下記の三つが挙げられる。

- (1) 標識の文字列の全部あるいは一部は他の単語の構成素になる。
 - (2) 文字列の全部あるいは一部は節の接続ではなく、名詞句の接続に使用する。
 - (3) 文字列の全部あるいは一部は単文の副詞として使われたりすることが考えられる。
- 上記の三つの原因以外に、他の多種類の標識の用例で見受けられた標識にならない原因は
- (4) 標識の文字列の全部あるいは一部は異なる意味の文字として使う。
 - (5) 標識の文字列の全部あるいは一部は他種類の複文の標識として使われる。

正式な文章では、分句と分句の間に「,」という句読点を入れるのが普通と考えていたが、検索の結果からみると、構文標識が句読点と組み合わせて複文の標識になるものもあるし、組み合わせなくて標識になるものもある。現在の統計からみると、どちらがより高いとは言えない。句読点の使用は文の長さや、話者の話し方などとも関連がある。口語文では前の節は省略により句読点を使わないものもある。

残る課題は量が多いものに対して条件を絞って再検索と分析することである。

参考文献:

- [1] 劉月華等. 現代中国語文法総覧. くろしお出版, 1996年.
- [2] 益岡隆志. 複文. くろしお出版, 1997年.
- [3] 宮島達夫, 仁田義雄. 日本語類義表現の文法(下)複文・連文篇. くろしお出版, 1995年.
- [4] 簡明現代汉语语法. 罗安源. (中国)中央民族出版社, 1996年.